

主催:日本血液浄化技術学会 共催:中外製薬株式会社 後援:(公社)北海道臨床工学技士会

第5回血液浄化工学ビデオセミナー

「透析療法におけるモニタリングを極める」

In札幌

日時:平成25年7月7日(日) 9:45~15:10 9時20分受付開始

会場:中外製薬株式会社札幌支店8階 会議室

住所:札幌市中央区北三条西4-1-1 日本生命札幌ビル

本セミナーでは、これまで、ダイアライザの性能評価、治療効率の評価や研究のプランニング、データ解析などをテーマに、その分野で最も活躍されている方々をお招きしてご教授を頂いてまいりました。今回は、「透析療法におけるモニタリングを極める」をテーマに企画、開催致します。モニタリングとは、計画や目的達成の判定をするために監視、観察、測定を行うことを意味し、理系、文系にかかわらずありとあらゆる領域において日常的に実施されています。透析療法においてもモニタリング技術の発達により患者の体内で起きている現象や運転状態を客観的に観察し、治療計画や目的達成への評価を行うことが可能となっています。旧態依然、漫然とした操作や評価から抜けだし、質の高い透析療法を提供するためには、モニタリングで得られた現象や数値を把握し理解することが必須と考えます。

日本血液浄化技術学会 理事長 山家敏彦



参加費

日本血液浄化 技術学会会員 学生	無料
北海道臨床工 学技士会会員	2000円
非会員	3000円

情報提供 中外製薬株式会社

基調講演

「透析療法におけるモニタリングを極める」

東京女子医科大学 臨床工学科 峰島 三千男 先生

第1部

(1) 「BVモニタリングの種類とその利用」

琉球大学医学部付属病院 小田正美 先生

(2) 「バイオインピーダンス法(BIA)による身体組成のモニタリング」

～体液量、筋肉、脂肪の測定とその意義～

メディカルサテライト岩倉 長尾 尋智 先生

第2部

(3) バスキュラーアクセスのモニタリング

・「バスキュラーアクセスのモニタリングにおける超音波検査の有用性」

飯田橋春口クリニック 春口洋昭 先生

・「実血流量測定の意義」

釧路泌尿器クリニック 大澤貞利 先生

・「臨床工学技士によるVA管理～アクセス流量、再循環率測定を中心に～」

東京女子医科大学 臨床工学部 鈴木雄太 先生

・「シャント音の時間一周波数解析に基づいたVAの非侵襲的機能評価」

桐蔭横浜大学 医用工学部 臨床工学科 本橋 由香 先生

(4) 「末梢循環・微小循環モニタリング」

住吉クリニック病院 血液浄化部 庭山 淳 先生

本セミナーは
血液浄化専門
臨床工学技士
の認定単位が
3単位取得で
きます

当日受付にて講義内容を収めましたテキストを1部1000円で販売いたします。

当セミナーの受講は事前予約制です。(座席数に限りがございますので、早めにご予約ください。)

事前予約、お問合せ先:札幌社会保険総合病院 ME部 真下 泰

(TEL) 011-893-3000 (E-Mail) me.makka@sapporo-shaho.jp

開催場所の地図等詳細は当会HPをご覧ください

<http://www.jyouka.com>